

構成管理ツール・ハンズオンセミナー

主催：タオベアーズ合同会社

www.taobears.com

概要： 構成管理系技術には、バージョン管理、ビルド、リリース管理、変更管理などがあり、プロジェクト管理技術と連携させて利用する事もあります。構成管理ツールをプロジェクトへ導入する場合、プロジェクトメンバの夫々が構成管理の概念を理解し、構成管理ツールを使えるようになり、テストプロジェクトで実際に使用して経験を積む必要があります。その後、構成管理計画を立てて、本格的なプロジェクトで運用するのが理想的です。

現実には、単純な構成管理計画を用意し、バージョン管理環境を使い、殆どメンバの準備なしに、本格的なプロジェクトへ突入するといった場合もあります。こうした状況を改善するためには、メンバに対するスキル教育とメンバ自身によるスキルアップを促す必要があります。本セミナーはメンバ自身によるバージョン管理ツール(Subversion)のスキルアップを支援します。これは個人開発環境の拡充にも役立ちます。

本セミナーには以下のような特徴があります。

- 本セミナーは Subversion を使用するバージョン管理の演習です
- VMware 仮想イメージでバージョン管理サーバ環境を用意しています
- フリーソフトウェアで構成されているので復習や試行が容易です
- 受講者ごとに PC と演習環境を用意しています
- ハンズオン形式なので Subversion の未経験者にも向いています
- Eclipse+Subversive+Subversion のまとまった情報を提供しています
- バージョン管理の具体的な操作イメージをつかむことができます
- 演習で使用する仮想イメージを提供します

開催日時： 2009年4月4日(土) 13:00~18:00

場所： 有限会社シェアグリッド 研修室
〒231-0023 神奈川県横浜市中区山下町 252 グランベル横浜ビル 6F
<http://www.sharegrid.co.jp/>

演習内容： 本セミナーの演習項目は以下のとおりです。

- (a)インポート
- (b)チェックアウト
- (c)編集(リポジトリ追加とコピーを含む)
- (d)コミット(この他に削除を含む)
- (e)更新
- (f)タグ
- (g)コンフリクト I (手動マージによる解決)
- (h)ブランチ

- (i) マージ
- (j) コンフリクト II (自動的なマージによる解決)
- (k) リポジトリ・ロケーション・レイアウトの適用

前提条件:

- Eclipse(JDE)での簡単な Web プログラミング(Tomcat, Servlet を使用)を理解している
- ログイン、ディレクトリ移動、テキスト編集等簡単な Linux の操作ができる
- Windows 上で VMware Player を使用できる
- Eclipse 3.3、Subversion 1.4、svn+ssh を使用

目標:

- バージョン管理ツールを体験する
- Eclipse 上での Subversive を経由した Subversion 利用を理解する
- VMware 仮想イメージでバージョン管理サーバ環境を使えるようになる

対象者: Eclipse を使って Subversion を利用しようとしている方

講師より: 本セミナーは、Eclipse + Subversive + Subversion という構成で Subversion を利用する基礎を習得するという目的で作成されています。わかりやすくバージョン管理の概念を確認して、学習を進めることができます。また、演習で使用したバージョン管理サーバ環境を入手でき、受講者による演習後の復習や試行に役立ちます。

料金: 12,500 円 (税込 13,125 円)

定員: 10 名

テキスト: 資料と DVD-R を当日配布します。

申し込み: 下記の申込書にご記入の上、seminar@taobears.com までテキストメールでお送り下さい。

お問合せ: タオベアーズ合同会社
TEL: 045-641-8344
担当: 松岡泰史 (email: matsuoka@taobears.com)

構成管理ツール・ハンズオンセミナー参加申込書 (2009.4.4)

氏名:

ふりがな:

所属名:

郵便番号:

住所:

電話:

E-mail:
